

# 2016年度 事業計画書

特定非営利活動法人 柔道教育ソリダリティー

|  |   |
|--|---|
| <b>I 柔道の国際的普及、振興に関する事業</b>   |   |
| <b>ア 柔道用具（リサイクル柔道衣・畳）支援事業</b>  |   |
| 内容   | <p>東海大学の協力を得て世界の柔道発展途上国へ柔道用具（リサイクル柔道衣・畳他）の送付を行ない、日本の心を伝える。</p> <p>(1) 全日本柔道連盟、外務省、JICA と協力して、2020 年東京オリンピック・パラリンピック準備活動支援及び Sport For Tomorrow (SFT) の政策に賛同し、畳及び柔道衣の配布</p> <p>(2) 子供用の柔道衣サポート</p> <p>(3) その他、要請に応じて配布</p>   |
| <b>イ 教材制作事業</b>  |   |
| 内容   | <p>(1) 宮崎誠司医師監修「柔道きほん運動」教則本の英語翻訳事業及び DVD (PAL、NTSC) の増版</p> <p>(2) 「柔道辞典」作成準備</p>   |
| <b>ウ 外国からの指導者・選手受入支援事業</b>   |   |
| 内容   | <p>(1) 2016 年 11 月～12 月<br/>外務省、東海大学、東海大学望星学塾等と協力して外国人指導者のためのコーチングセミナー開催（参加予定：イスラエル、パレスチナ、パラオ、インド、中国・青島、エルサルバドル、アフリカ、コスタリカ（自費参加）、ハワイ（自費参加）など）</p> <p>(2) コスタリカ男子柔道選手の受入（東京五輪に向けて）</p> <p>(3) セネガル女子柔道選手の受入（リオ五輪に向けて）</p> <p>(4) 日中友好南京柔道館より強化選手の受入</p> <p>(5) その他、2020 年東京五輪へ向けた指導者・選手の強化支援</p> |
| <b>エ 外国への指導者派遣事業【全日本柔道連盟・外務省・JICA・東海大学などの協力を得て柔道指導者及び学生ボランティアを海外へ派遣】</b> |   |
| 1) 一般指導者派遣   |   |
| 内容   | <p>(1) 中国青島市・南京市・北京市への派遣（8 月 21 日～9 月 1 日）</p> <p>(2) デンマーク国民体育学校への派遣（7 月 29 日～8 月 6 日）</p> <p>(3) 日仏合同プロジェクト イスラエル・パレスチナへ派遣（継続事業）</p> <p>(4) イスラエル・パレスチナへ指導者派遣（IS の動向を注視しながら）</p> <p>(5) アメリカ・ウエストポイント陸軍士官学校及びアナポリス海軍士官学校（秋以降）</p> <p>(6) UAE（学校柔道普及へ向けて東海大学と共催）</p> <p>(7) その他現地の要請に応じて</p>   |
| 2) 学生ボランティア派遣【全日本柔道連盟派遣事業のサポートも含む】                                       |   |
| 内容   | <p>(1) 中国青島市・南京市・北京市への派遣（8 月 21 日～9 月 1 日）</p>  |

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
|                                  | (2) アジア諸国への派遣<br>(3) その他要請に応じて   |
| <b>オ</b>                         | 会報誌の発行   |
| 内容                               | 柔道の国際的普及活動等を会員や一般市民に広報するための会報誌を発行 (20号&21号)  |
| <b>カ</b>                         | 講演会事業  |
| 内容                               | 10周年記念講演会 2016年秋以降計画   |
| <b>キ</b>                         | 国際柔道研究者会 (IAJR) 支援事業   |
| 内容                               | リオデジャネイロオリンピック及び世界選手権研究発表会支援 (8月)  |
| <b>II 柔道を通じての文化交流、異文化理解の推進事業</b> |  |
| <b>ア</b>                         | 海外柔道普及支援事業   |
| 内容                               | (1) ロシア・サンクトペテルブルグ、ラフリン道場へ『ラフリン記念柔道大会』視察のため浅井信幸ロシア交流担当を派遣 (5月26日~6月1日)<br>(2) 日中友好青島柔道館との交流 2016年夏休み<br>(3) 日中友好南京柔道館との交流 2016年夏休み又は2017年春休み<br>(4) イスラエル・パレスチナ合同柔道学校開設準備支援 (秋以降、現地調査派遣)<br>(5) 2020年の東京オリンピックに向けた選手育成及びコーチ育成のサポート<br>(6) 「Sport For Tomorrow」コンソーシアムのメンバーとして柔道普及支援<br>(7) その他要請に応じて |
| <b>イ</b>                         | 留学生柔道体験  |
| 内容                               | 東海大学留学生他、内外の留学生を対象とした柔道体験教室の開催 (7月&12月)  |
| <b>III 柔道による青少年育成事業</b>          |  |
| <b>ア</b>                         | 柔道教室 (国内外)   |
| 内容                               | (1) 国際親善週間の支援 (2016年7月&8月)<br>(2) ロシア・ウラジオストック「山下泰裕杯柔道大会」準備及び視察 (2016年秋以降)<br>(3) 東海大学望星学塾と塾友杯柔道大会の共催 (2016年12月)<br>(4) 第8回中郡柔道研修大会共催 (2016年12月)<br>(5) 福島県復興支援「三春柔道大会」の支援 (2017年2月)<br>(6) その他要請に応じて  |
| <b>イ</b>                         | 指導者養成研修会支援   |
| 内容                               | (1) 指導者研修会支援 (通年)<br>(2) 全日本柔道連盟「MIND」プロジェクトの支援 (通年)   |
| <b>ウ</b>                         | 国際中・高生柔道大会   |
| 内容                               | (1) 福島県復興支援三春大会への中国・モンゴル強化選手参加支援 (2017年2月)   |

|   |        |
|---|--------|
| エ | 社会貢献活動 |
|---|--------|

|    |                           |
|----|---------------------------|
| 内容 | 本 NPO 法人インターンシップ生受入支援（通年） |
|----|---------------------------|